

# 東京学芸大学国語教育学会 令和5年度公開研究大会のご案内

本学会は、研究主題を「思考力・想像力を育てる言葉の学び」とし、これまで研究を進めて参りました。実践発表や理論検討等の月例会を重ね、今年度も、我々国語教師の授業力向上を図るべく、具体的な授業についての協議を行う研究大会を執り行うこととなりました。

今年度は、4年ぶりの対面での授業公開による開催となります。ご多用のこととは存じますが、ぜひ多くの先生方にご参会いただき、ご指導くださいますよう、お願い申し上げます。

本学会は、国語科教育に関心をお持ちの方なら、どなたでもご入会いただけます。まだ入会されていない方も、この機会にお気軽にご参加・ご入会ください。

東京学芸大学国語教育学会 会長 中村 純子  
理事長 片山 守道

## 大会主題 思考力・想像力を育てる言葉の学び

1. 日時 令和6年3月2日（土） 12:45～16:45

2. 会場 東京学芸大学附属 大泉 小学校

〒178-0063 東京都練馬区東大泉 5-22-1 TEL 03-5905-0200

※会場へのアクセス: [WEB https://www.es.oizumi.u-gakugei.ac.jp/access.html](https://www.es.oizumi.u-gakugei.ac.jp/access.html)

※オンライン接続による開催は行いません。ご了承ください。

3. 時程

	12:45	13:00	13:45	14:00	15:30	15:45	16:45
受付	授業 説明	公開授業	休憩	協議会	休憩	講演	閉会

### ○公開授業 思考力・想像力を育てる言葉の学び

単元名「語る問いで多様な読みと出会う」『大造じいさんとガン』（小学校5年生）

授業者：東京学芸大学附属大泉小学校

阿 木 智 華

### ○協議会

司 会：お茶の水女子大附属小学校

大 村 幸 子

指定討論者：東京学芸大学附属大泉小学校

今 村 行 春

東京学芸大学附属小金井中学校

数 井 千 春

東京学芸大学附属高等学校

森 安 惟 澄

講 評：東京学芸大学

千 田 洋 幸

### ○講演

テーマ：行きつ戻りつする「文学」の学びをもとめて

武蔵野大学名誉教授 宮川 健郎 先生

### 4. 参加費・資料代

一般＝3,000円

学会員＝2,000円（当入会可）

学生・院生＝2,000円

☆本学会員による執筆・編集の研究書籍を大会参加者には謹呈いたします。

## 「12年間の『文学』の学び」（東洋館出版社）

※ 刊行記念として、当日は、特別限定価格にて販売もいたします。

### 5. 申し込み インターネットによる事前申し込みにご協力ください。

右のQRコード、又は下のリンクからお申し込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/186GJTjhAJzBA52vbcutKyxFkgAX-r2VG6lSIOjDDKVo/edit>

その際は、gakudaigakkai2020@gmail.comからの返信が受け取れるようメールの設定をお願いします。

※当日参加も受け付けますが、資料が不足する場合もございます。予めご了承ください。

※お問い合わせは、メールで学会事務局 [gakudaigakkai2020@gmail.com](mailto:gakudaigakkai2020@gmail.com) までお願いします。

※本学会は、国語科教育に関心をお持ちの方なら、どなたでもご入会いただけます。

まだ入会されていない方も、この機会にお気軽にご参加・ご入会ください。



○講演

テーマ：行きつ戻りつする「文学」の学びをもとめて  
武蔵野大学名誉教授 宮川 健郎 先生

東京学芸大学国語教育学会の研究成果をまとめた労作『12年間の「文学」の学び』を拝読して、いろいろな刺激をいただきました。

本のタイトルにもなっている「小学校・中学校・高等学校を見通した」が研究の特色です。巻頭には、小・中・高校の学習指導要領をもとに作られた「読むこと12年間の系統表」もかかげられています。小学校から高等学校へと「発達していく学びのモデル」が提出されていて、目を見張りました。このモデルには基本的に賛成なのですから、もう少しゆるめることはできないかとも思います。「行きつ戻りつする学びのモデル」のようなものが提案できないでしょうか。

実際には、以前に学んだ文学作品を、時間をおいて読み直す授業を意図的に投げ込んでいくようなイメージです。小学校低学年の教材を高学年でもう一度あつかう、中学・高校で小学校の教材を使うなどです。千田洋幸さんの「”持続する文学の学び”を作り出すための観点」に紹介されている、「ごんぎつね」を中学2年生の教室で読み直す実践(小田垣有輝 2022)がヒントになります。

小学校の文学教材のほとんどは、はじめは児童文学作品として発表されたものです(「スイミー」のように絵本の教材化もありますが)。私は、児童文学は「文学のユニバーサルデザイン」だと考えています。小学生によくわかって、おもしろい作品は、中学生、高校生にもよくわかって、おもしろいはずです。

かつて参観した、霜村三二さん(埼玉県朝霞市)が小学1年生の3学期に行った詩の授業の一部を会場で追試してみることから、お話をはじめたいと思います。

## 東京学芸大学国語教育学会 入会とメーリングリスト登録のご案内

皆様のご入会を心よりお待ちしております。なお、具体的な例会の予定や会費のお支払いについてはメールでお知らせいたします。会の案内をご希望の方は、下記手順に従って、本学会メーリングリストへご登録ください。年会費は、一般3,000円 学生2,000円となります。

団体名「東京学芸大学国語教育学会」の連絡網(メーリングリスト)に参加するには、**59081216@ra9.jp**に空メールを送信(右のQRコードもご利用ください)していただくか、アプリをご利用の方はアプリにログイン後、招待コード**59081216**を入力してください。

■メール登録の場合、空メール送信後「info@ra9.jp」からお手続き用メールがすぐ配信されます。

▲メール(@ra9.jpからのメール)がすぐに届かない場合は、迷惑メール対策をされている可能性があります。詳しくは下記URLからご確認ください。

【PC/スマートフォンの方】[http://ra9.jp/guide/mail\\_receive\\_setting](http://ra9.jp/guide/mail_receive_setting)

【携帯の方】<http://ra9.jp/mb/faq01.html>

■招待コード入力の場合(アプリ)ログイン後、「マイページ」→「団体管理」→「団体に参加」より招待コードを入力してください

※ご不明な点は、事務局長：上田真也 [ueshin@u-gakugei.ac.jp](mailto:ueshin@u-gakugei.ac.jp)までお問い合わせください。



**事務局** 〒178-0063 東京都練馬区東大泉 5-22-1 東京学芸大学附属大泉小学校内

Fax : 03-5905-0209 / 事務局長：上田真也 [ueshin@u-gakugei.ac.jp](mailto:ueshin@u-gakugei.ac.jp)